JES アピールに向けた会員アンケート調査

■調査概要

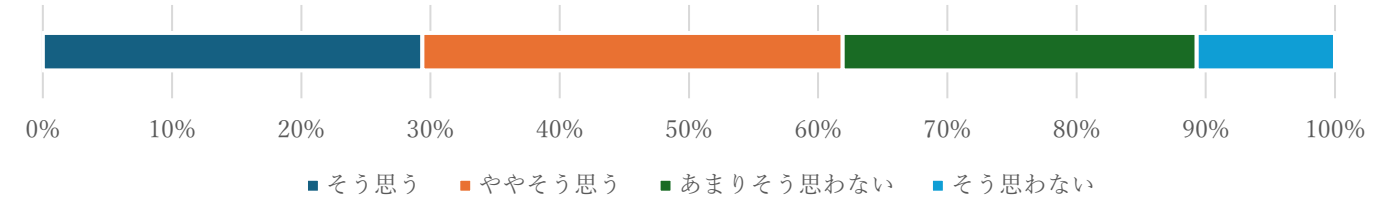
- 回答者（253 件）：JES 会員，および JES 会員の方からご紹介いただいた小学校外国語教育に関心を持つ方
- 方法：Web フォームによる配信・回答
- 実施期間：令和 8 年 6 月 15 日～同年 7 月 3 日

■調査結果

□学校現場に関する質問

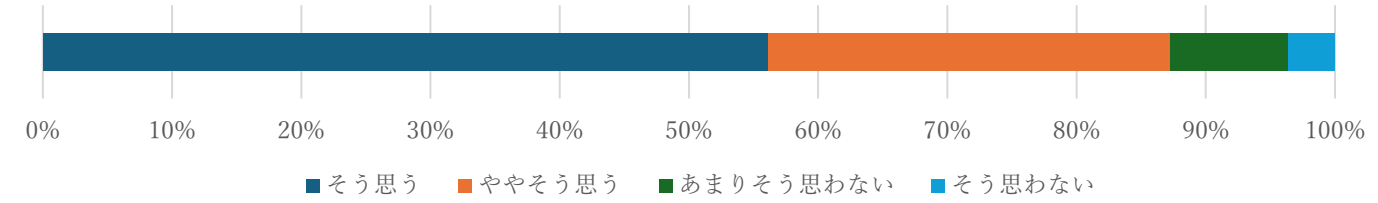
1. 小学校外国語活動（3・4 年生）では，学級担任が中心となって指導することが望ましい。

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
29.37% (74/252)	32.54% (82/252)	27.38% (69/252)	10.71% (27/252)



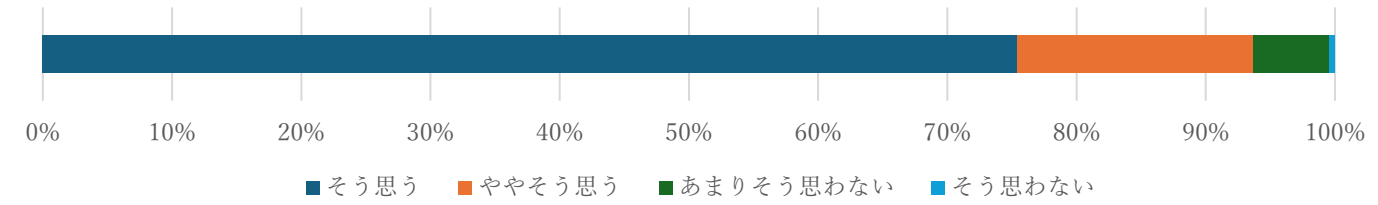
2. 小学校外国語（5・6 年生）では，学級担任と英語専科教員の役割分担を明確にした指導体制を整えることが望ましい。

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
56.18% (141/251)	31.08% (78/251)	9.16% (23/251)	3.59% (9/251)



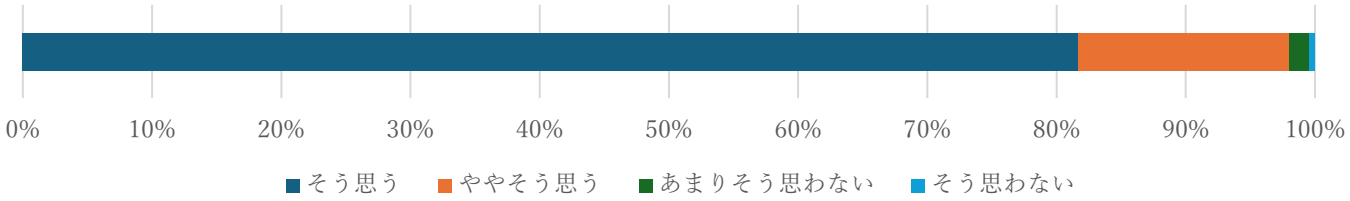
3. 小学校外国語教育に関わる教員研修では，学級担任，英語専科教員，ALT など，指導者の役割に応じた研修を充実させる必要がある。

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
75.40% (190/252)	18.25% (46/252)	5.95% (15/252)	0.40% (1/252)



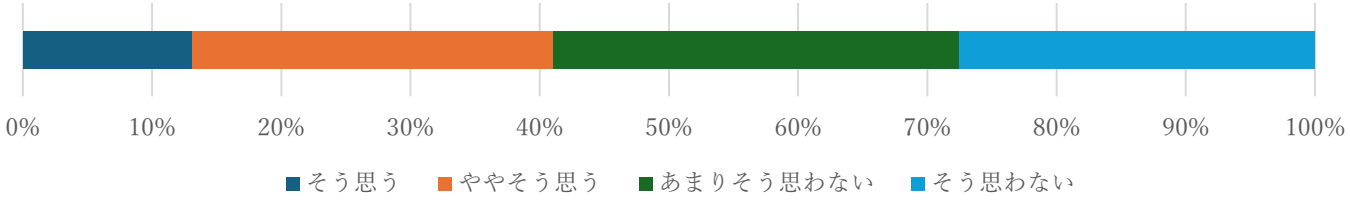
4. 「言語活動の在り方」や「音声・文字の指導」などの個別の指導内容だけでなく，活動を通して児童の学びを深める授業づくりについて学ぶ研修を充実させる必要がある。

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
81.67% (205/251)	16.33% (41/251)	1.59% (4/251)	0.40% (1/251)



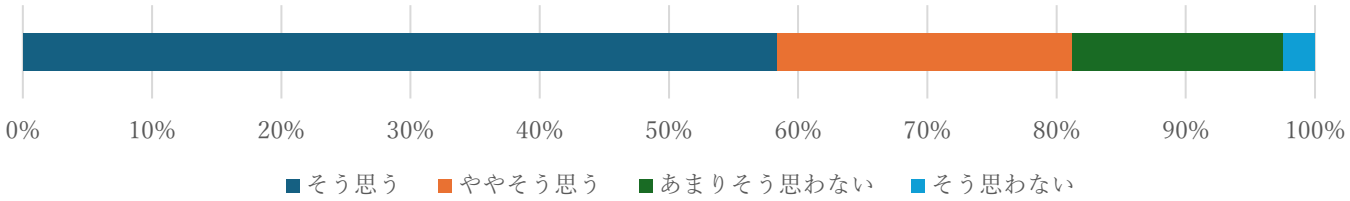
5. 現状の英語専科教員の担当授業時数（週当たり 24 単位時間以上）は適切だと思う。

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
13.15% (33/251)	27.89% (70/251)	31.47% (79/251)	27.49% (69/251)



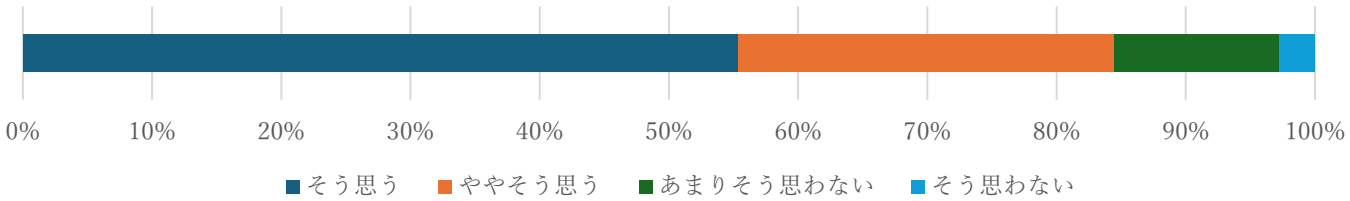
6. 外国語活動教材『Let's Try!』は，デジタルコンテンツをさらに充実させる方向で改訂する必要がある。

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
58.40% (146/250)	22.80% (57/250)	16.40% (41/250)	2.40% (6/250)



7. 外国語活動教材『Let's Try!』は，扱う語彙をさらに整理・精選する方向で改訂する必要がある。

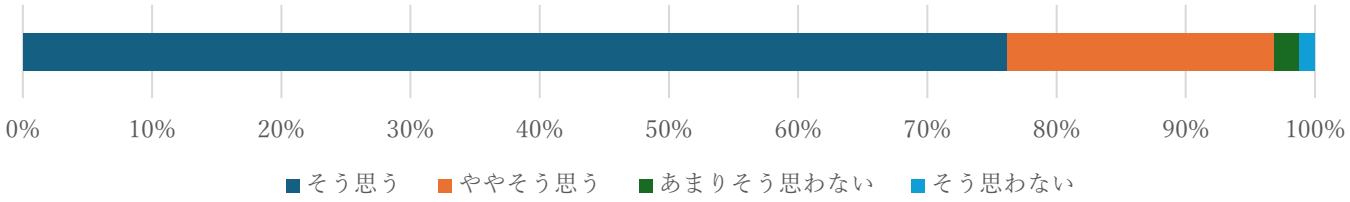
そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
55.38% (139/251)	29.08% (73/251)	12.75% (32/251)	2.79% (7/251)



▫指導内容・方法に関する質問

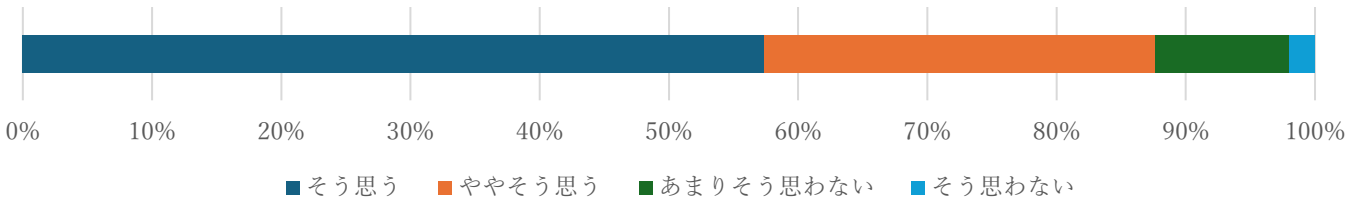
1. 小学校外国語教育では，指導者が，言語活動を通してどのような思考力・判断力・表現力等を育てるのかを意識することが重要である。

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
76.19% (192/252)	20.63% (52/252)	1.98% (5/252)	1.19% (3/252)



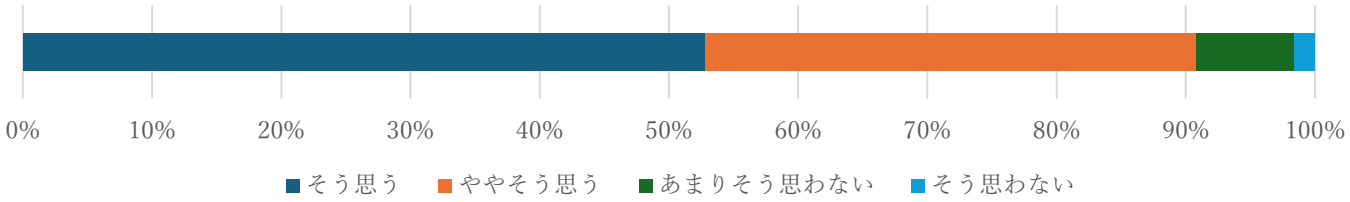
2. 小学校外国語教育では，言語活動と知識・技能の指導との関係を明確に整理して指導する必要がある。

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
57.37% (144/251)	30.28% (76/251)	10.36% (26/251)	1.99% (5/251)



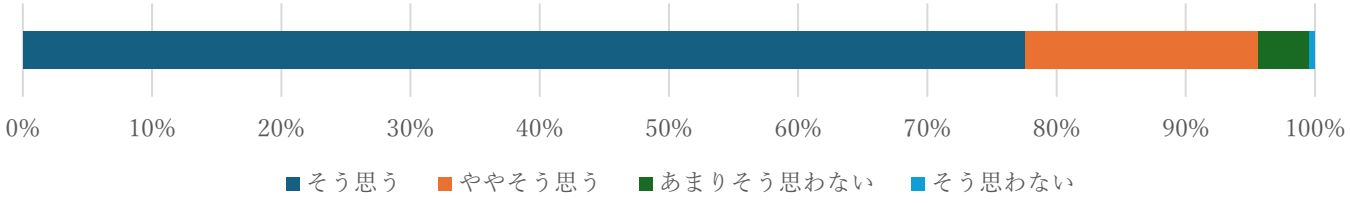
3. 小学校外国語教育では，「聞くこと」「話すこと」を中心とした音声による指導を重視すべきである。

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
52.80% (132/250)	38.00% (95/250)	7.60% (19/250)	1.60% (4/250)



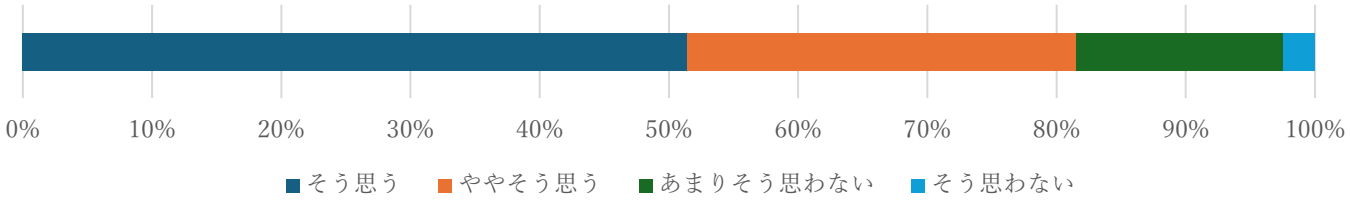
4. 小学校外国語教育を通して育成された資質・能力を踏まえた効果的な小・中学校の接続を行うために，小学校教員と中学校教員が教育内容や指導方法を相互に共有する研修が必要である。

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
77.60% (194/250)	18.00% (45/250)	4.00% (10/250)	0.40% (1/250)



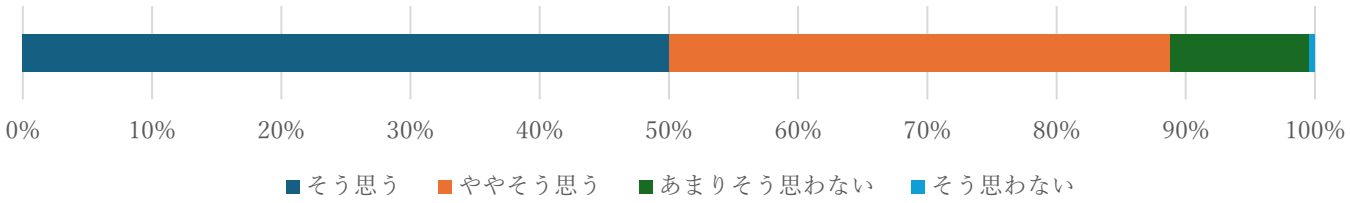
5. 外国語活動や外国語科を担当する教員の専門性を高めるため，文部科学省が全国を対象として，小学校外国語教育に関する研修会を実施する必要がある。

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
51.41% (128/249)	30.12% (75/249)	16.06% (40/249)	2.41% (6/249)



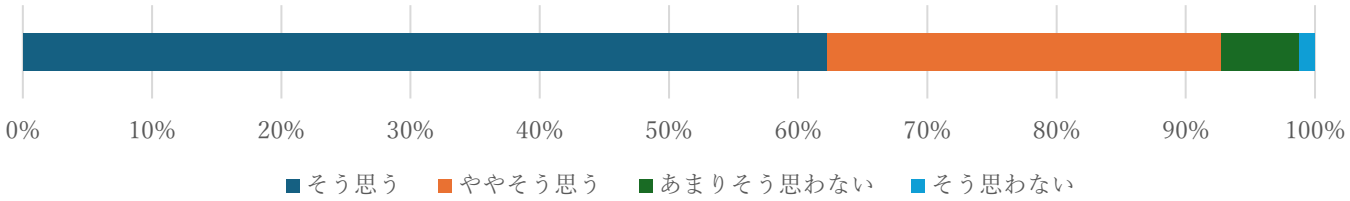
6. 小学校外国語教育では，児童が実際に使う語彙を重視して精選する必要がある。

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
50.00% (125/250)	38.80% (97/250)	10.80% (27/250)	0.40% (1/250)



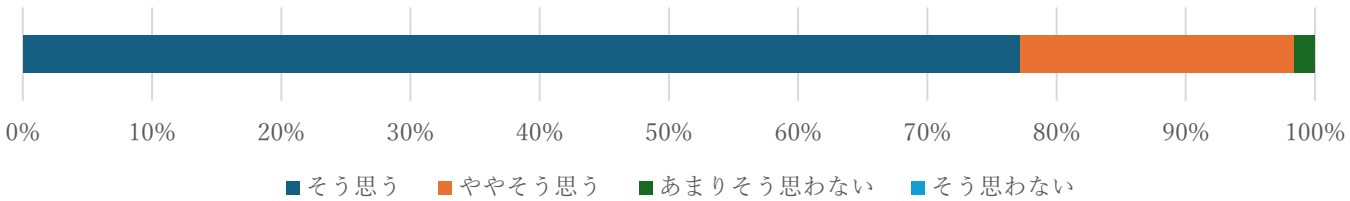
7. 小学校段階では，発信語彙だけでなく，受容語彙を豊かに育成する視点も重要である。

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
62.25% (155/249)	30.52% (76/249)	6.02% (15/249)	1.20% (3/249)



8. 小学校外国語教育では，初めて外国語に触れる児童が多いため，個別に学習する時間だけではなく，教員による指導や，協働で学ぶ活動が重要である。

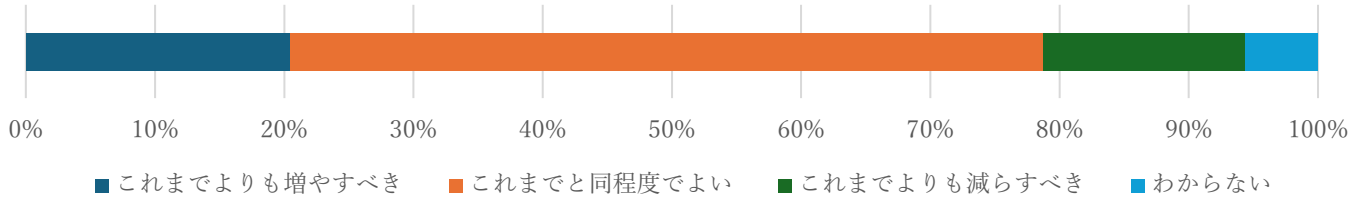
そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
77.20% (193/250)	21.20% (53/250)	1.60% (4/250)	0.00% (0/250)



9. 児童が学習すべき英単語の量を，どの程度にすべきであると思いますか。

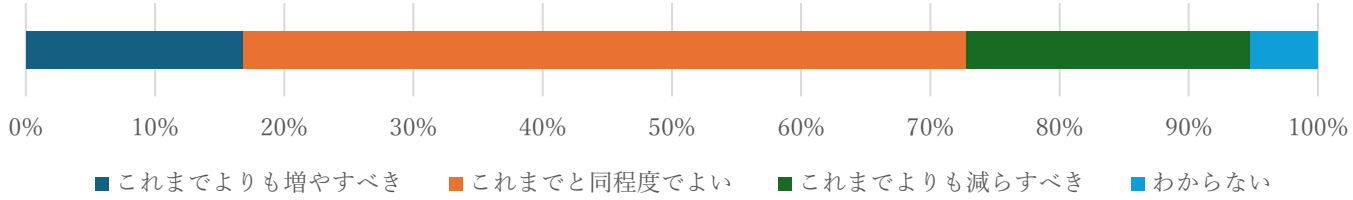
（1）受容語彙に関して

これまでよりも増やすべき	これまでと同程度でよい	これまでよりも減らすべき	わからない
20.48% (51/249)	58.23% (145/249)	15.66% (39/249)	5.62% (14/249)



（2）発信語彙に関して

これまでよりも増やすべき	これまでと同程度でよい	これまでよりも減らすべき	わからない
16.80% (42/250)	56.00% (140/250)	22.00% (55/250)	5.20% (13/250)



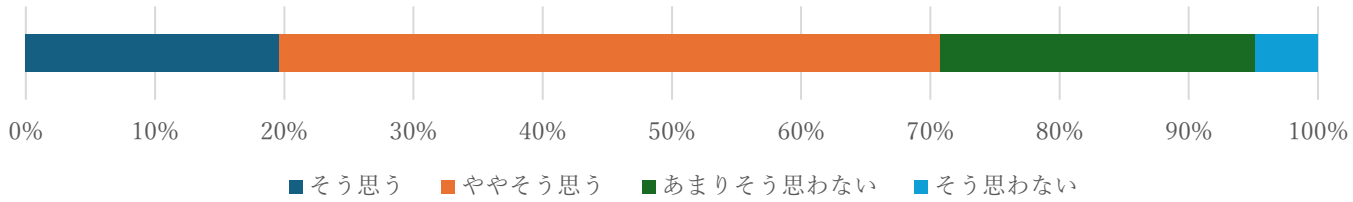
10. 小学校外国語教育の「読むこと」や「書くこと」の指導に関して，小学校学習指導要領およびその解説に取り入れてほしいことをご記入ください。

主に以下の回答が得られました。（自由記述による回答のため，個別の意見の掲載は割愛しています）

- 音韻認識や，音声と文字を結びつける指導に関する回答
- 国語科やローマ字との関連性に関する回答
- 音声から文字への移行など指導の順序や段階の明確化に関する回答
- 具体的な指導法やツールの提示に関する回答
- 児童への負担に配慮を求める回答

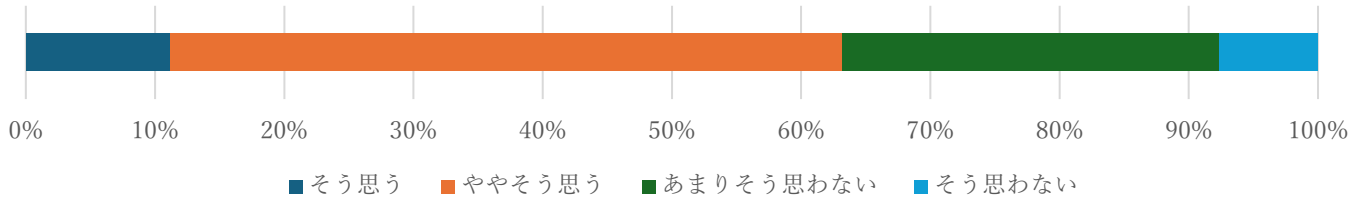
11. 外国語活動の内容の難易度は，児童の実態に合っている。

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
19.60% (49/250)	51.20% (128/250)	24.40% (61/250)	4.80% (12/250)



12. 外国語科の内容の難易度は，児童の実態に合っている。

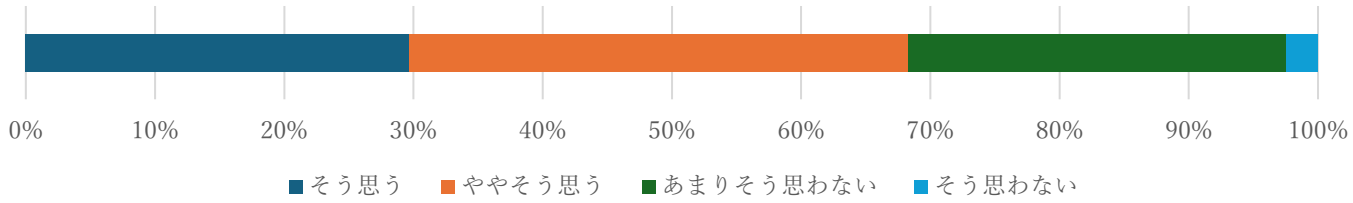
そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
11.20% (28/250)	52.00% (130/250)	29.20% (73/250)	7.60% (19/250)



□教科書に関する質問

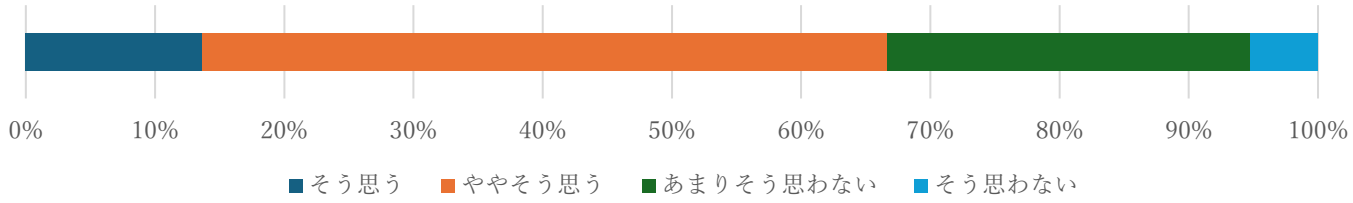
1. 現在の小学校英語教科書で扱う内容量は，授業時数に対して多い。

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
29.72% (74/249)	38.55% (96/249)	29.32% (73/249)	2.41% (6/249)



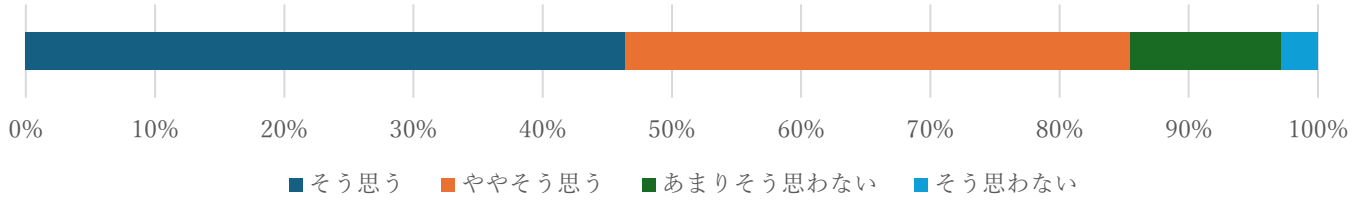
2. 現在の小学校英語教科書の難易度は，児童の発達段階に十分に配慮されたものになっている。

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
13.65% (34/249)	53.01% (132/249)	28.11% (70/249)	5.22% (13/249)



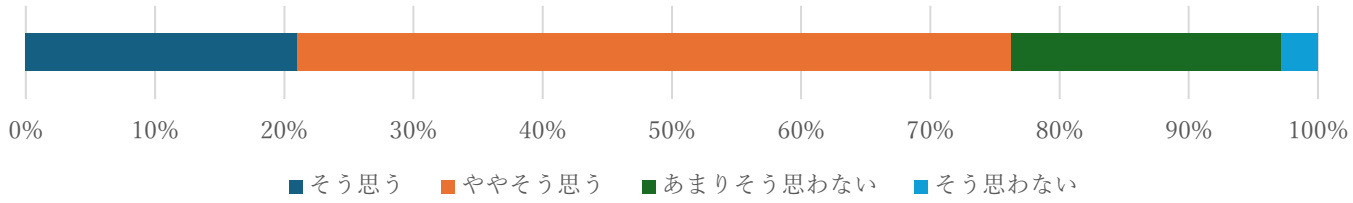
3. 小学校外国語（5・6 年生）では，教科書の内容を指導しながら，パフォーマンス評価を実施するための時間を十分に確保することが難しい。

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
46.37% (115/248)	39.11% (97/248)	11.69% (29/248)	2.82% (7/248)



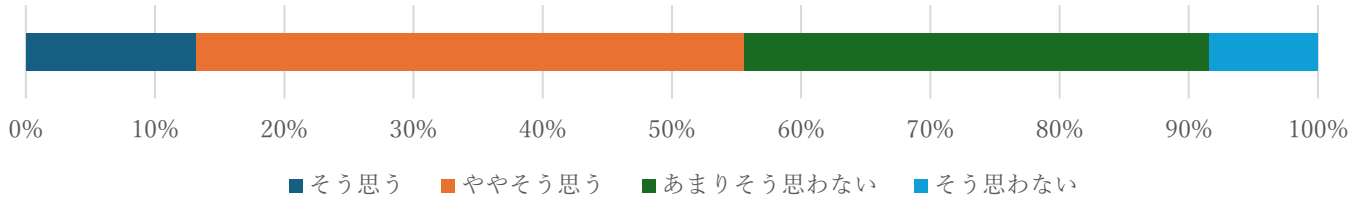
4. 外国語教科書で扱われる国や地域は，児童が多様な文化や価値観に触れる上で適切に選定されている。

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
20.97% (52/248)	55.24% (137/248)	20.97% (52/248)	2.82% (7/248)



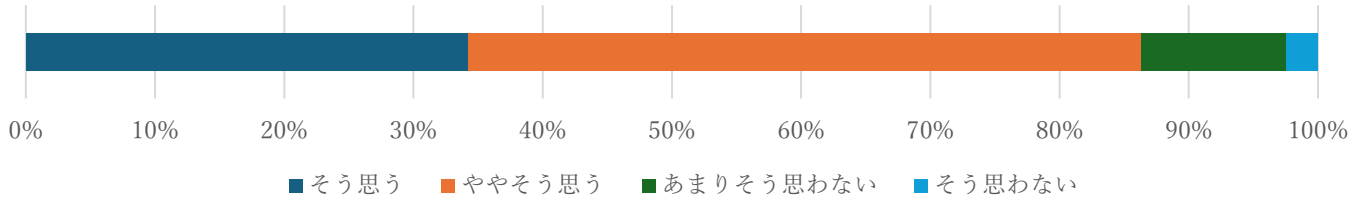
5. 教科書における「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」のバランスは適切である。

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
13.20% (33/250)	42.40% (106/250)	36.00% (90/250)	8.40% (21/250)



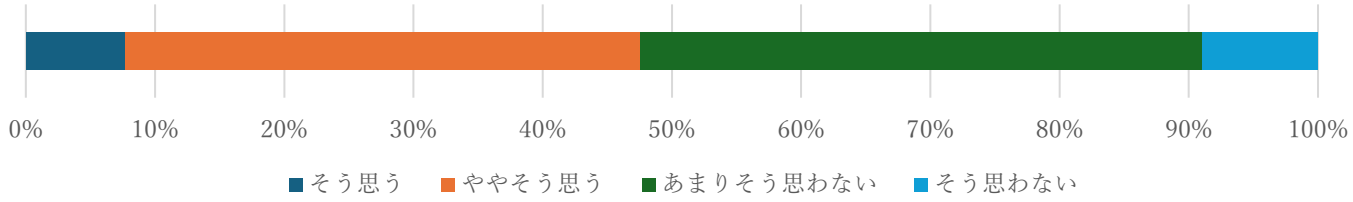
6. 小学校外国語（5・6 年生）では，学習者用デジタル教科書は，「聞くこと」「話すこと」を中心とした音声による学習に役立っている。

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
34.27% (85/248)	52.02% (129/248)	11.29% (28/248)	2.42% (6/248)



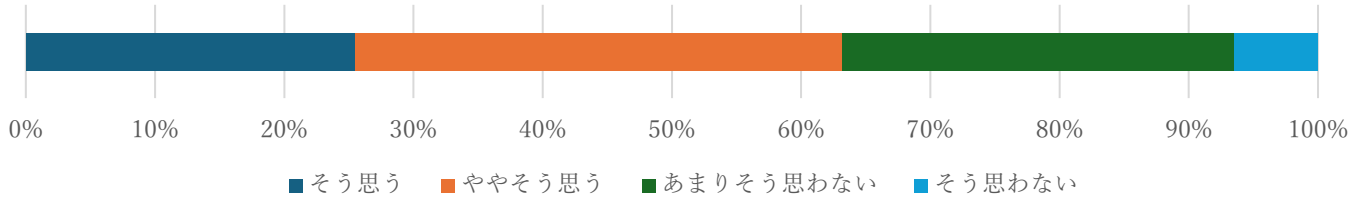
7. 小学校外国語（5・6 年生）では，学習者用デジタル教科書は，「読むこと」「書くこと」を中心とした文字による学習に役立っている。

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
7.72% (19/246)	39.84% (98/246)	43.50% (107/246)	8.94% (22/246)



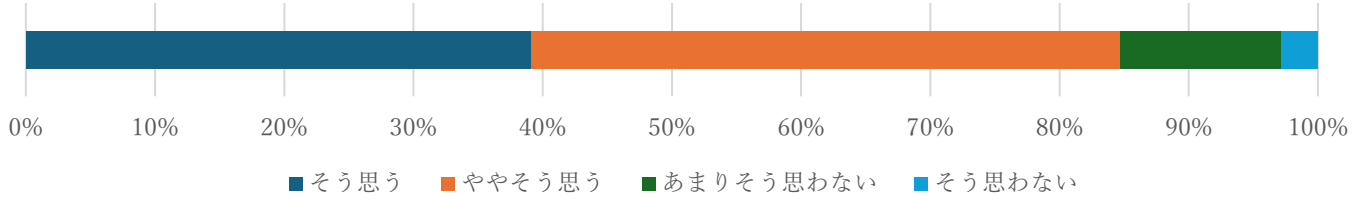
8. 小学校外国語（5・6 年生）では，児童にとって，学習者用デジタル教科書よりも紙の教科書のほうが学習しやすい。

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
25.51% (63/247)	37.65% (93/247)	30.36% (75/247)	6.48% (16/247)



9. 小学校外国語（5・6 年生）では，学習者用デジタル教科書は，教師が児童の学習を支援する上で役立っている。

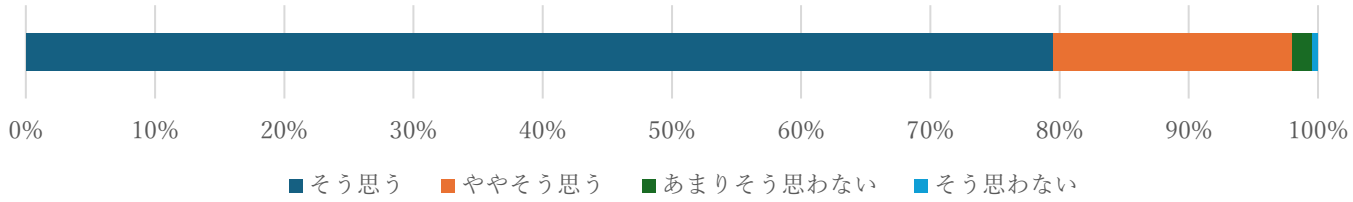
そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
39.11% (97/248)	45.56% (113/248)	12.50% (31/248)	2.82% (7/248)



□第二言語習得に関する質問

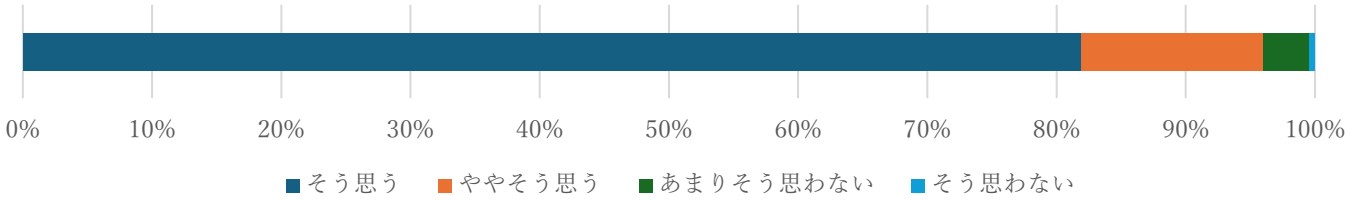
1. 小学校で扱った学習内容を，中学校の外国語学習につながるよう，小・中学校で段階的に整理する必要がある。

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
79.52% (198/249)	18.47% (46/249)	1.61% (4/249)	0.40% (1/249)



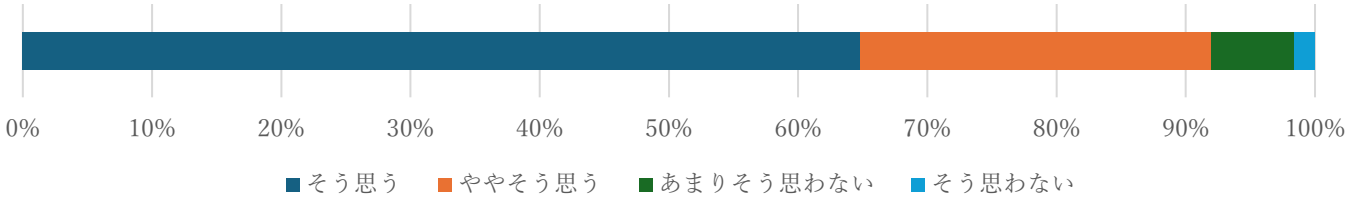
2. 小学校での言語活動を中心とした学習経験が中学校で生かされるよう，指導の進め方を小・中学校で共有する必要がある。

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
81.93% (204/249)	14.06% (35/249)	3.61% (9/249)	0.40% (1/249)



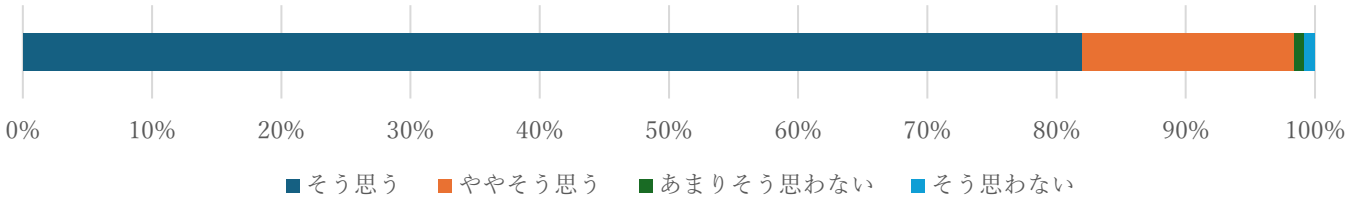
3. 小学校外国語教育では，目的・場面・状況を設定し，児童が互いの考えや気持ちを英語で伝え合う活動を充実させる必要がある。

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
64.80% (162/250)	27.20% (68/250)	6.40% (16/250)	1.60% (4/250)



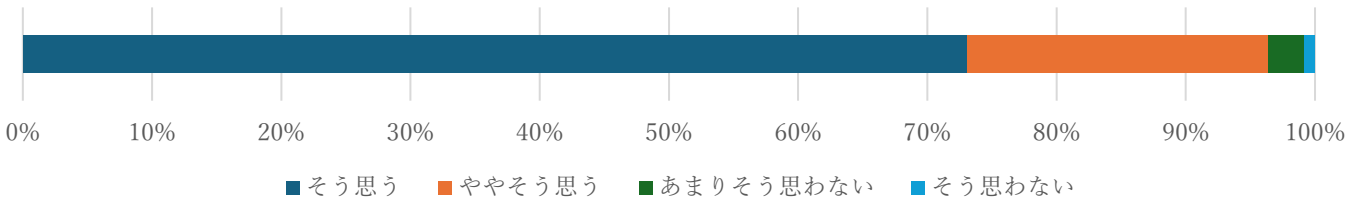
4. 小学校外国語教育では，既習の語彙や表現を一定の間隔を置いて繰り返し扱うことが重要である。

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
82.00% (205/250)	16.40% (41/250)	0.80% (2/250)	0.80% (2/250)



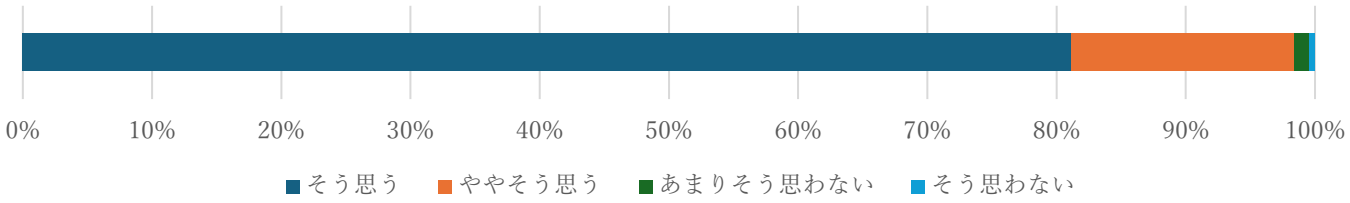
5. 小学校外国語教育では，意味のある活動の中で，児童が語彙や表現の特徴に気づく機会を設ける必要がある。

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
73.09% (182/249)	23.29% (58/249)	2.81% (7/249)	0.80% (2/249)



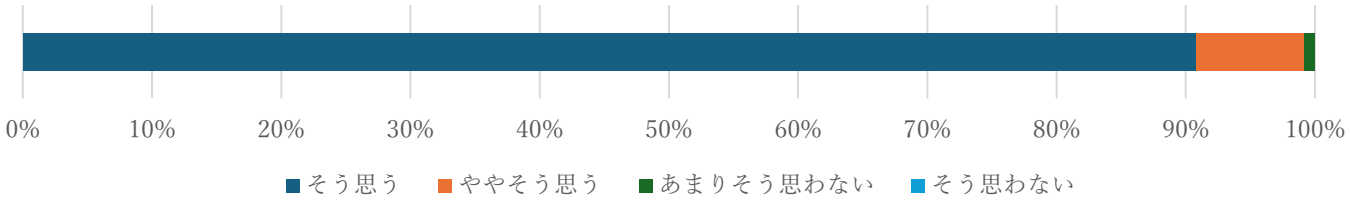
6. 小学校外国語教育では，児童の発話ややり取りを継続的に見取り，次の指導や支援に生かすことが重要である。

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
81.12% (202/249)	17.27% (43/249)	1.20% (3/249)	0.40% (1/249)



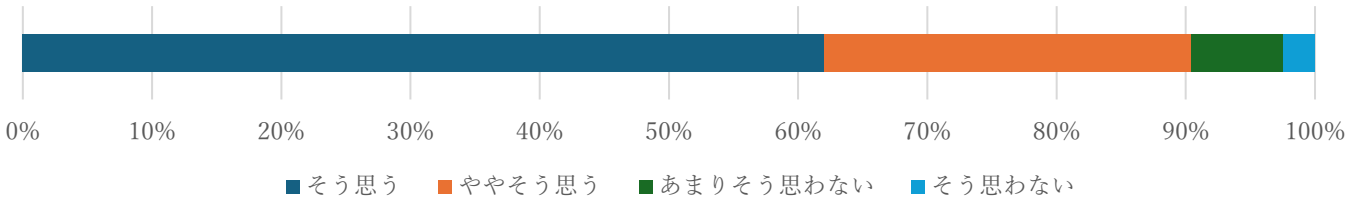
7. 小学校外国語教育では，児童が間違いを恐れずに英語を使ってみることができる学習環境を整える必要がある。

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
90.80% (227/250)	8.40% (21/250)	0.80% (2/250)	0.00% (0/250)



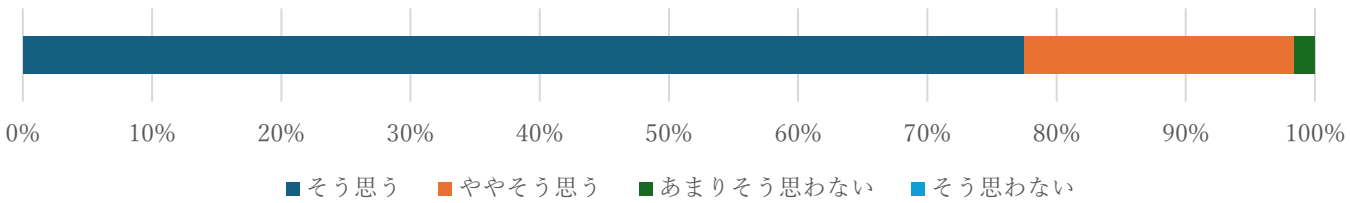
8. 小学校外国語教育では，児童の英語学習の経験や習熟度に応じた支援を行う必要がある。

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
62.00% (155/250)	28.40% (71/250)	7.20% (18/250)	2.40% (6/250)



9. 小学校外国語教育においては，海外の研究成果だけでなく，日本の小学生を対象とした研究成果を踏まえるべきである。

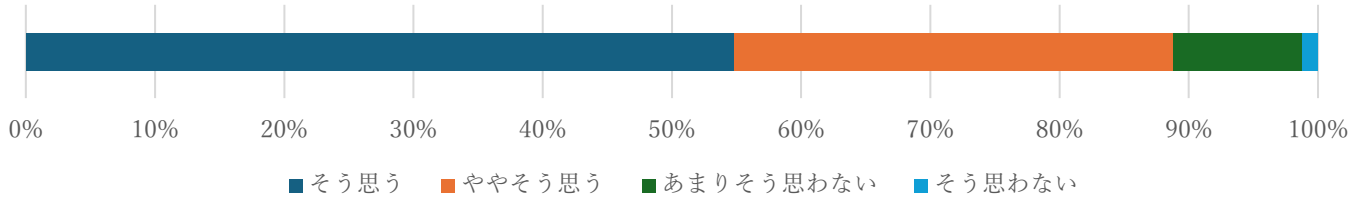
そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
77.51% (193/249)	20.88% (52/249)	1.61% (4/249)	0.00% (0/249)



□AI に関する質問

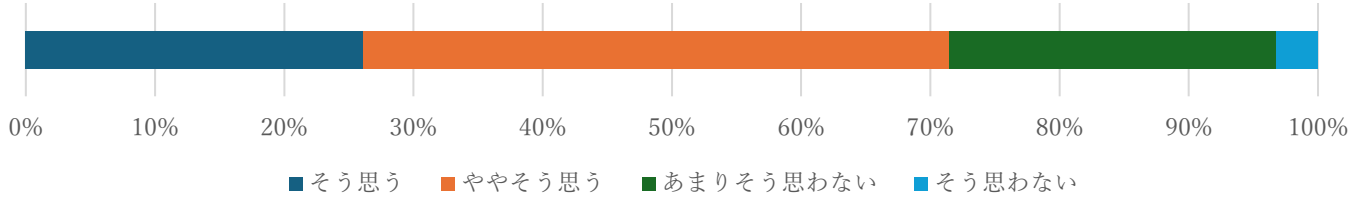
1. AI は，日本の英語教育に大きな変化（ゲームチェンジ）をもたらす可能性があると思う。

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
54.80% (137/250)	34.00% (85/250)	10.00% (25/250)	1.20% (3/250)



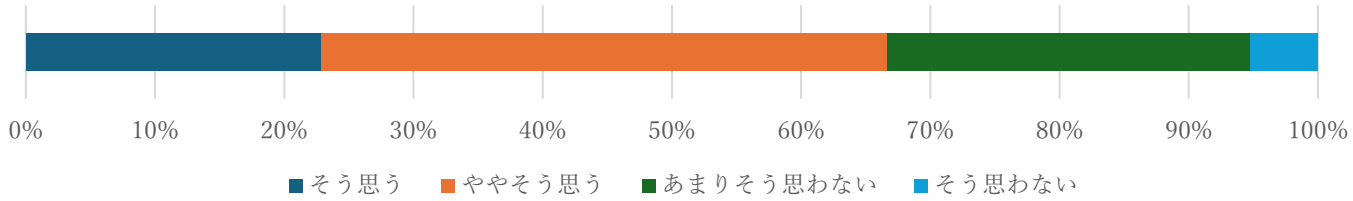
2. AI を利活用すれば，児童の英語の「聞くこと」「話すこと」の力の向上が期待できると思う。

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
26.10% (65/249)	45.38% (113/249)	25.30% (63/249)	3.21% (8/249)



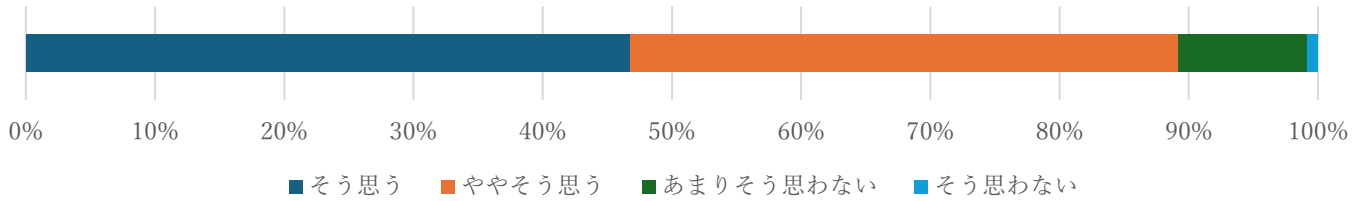
3. AI を利活用すれば，児童の英語の「読むこと」「書くこと」の力の向上が期待できると思う。

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
22.89% (57/249)	43.78% (109/249)	28.11% (70/249)	5.22% (13/249)



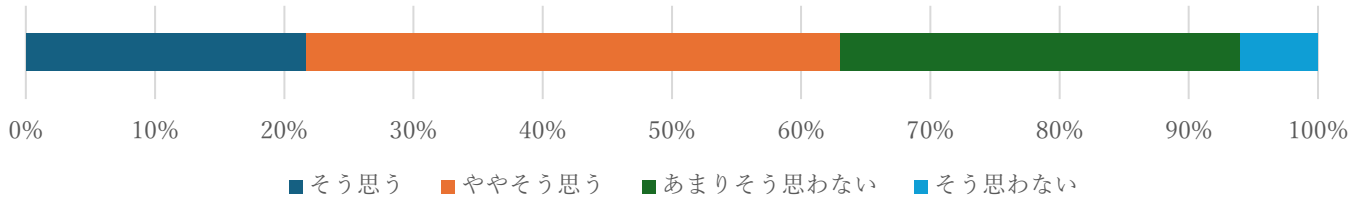
4. AI を利活用することで，教師は教材作成や個別対応などの面で，英語の授業を行いやすくなると思う。

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
46.80% (117/250)	42.40% (106/250)	10.00% (25/250)	0.80% (2/250)



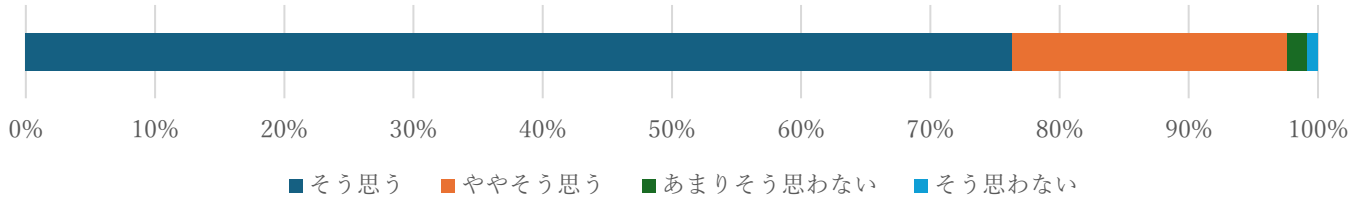
5. AI は，児童の主体的・対話的で深い学びを促す上で有効に機能する可能性があると思う。

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
21.69% (54/249)	41.37% (103/249)	30.92% (77/249)	6.02% (15/249)



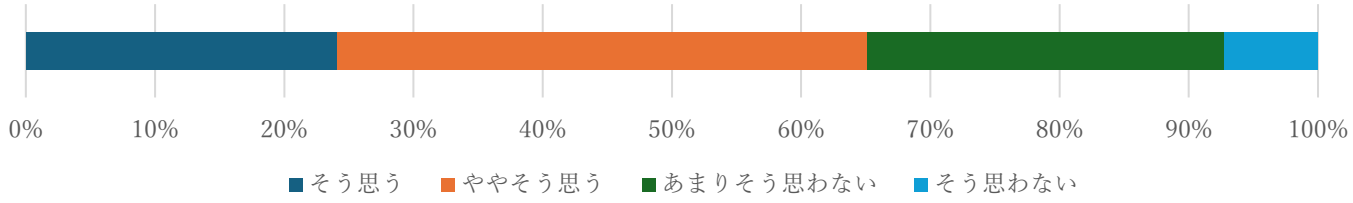
6. AI を効果的に活用するためには，教師の専門的な研修や指導力向上が必要であると思う。

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
76.31% (190/249)	21.29% (53/249)	1.61% (4/249)	0.80% (2/249)



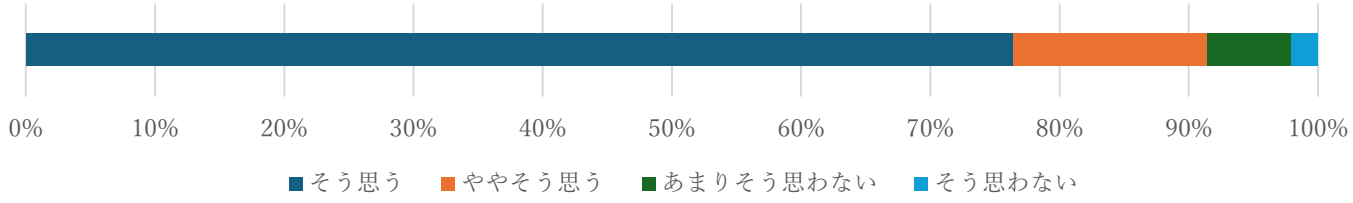
7. AI を授業のどの場面で活用すると有効かを具体的にイメージできると思う。

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
24.10% (60/249)	40.96% (102/249)	27.71% (69/249)	7.23% (18/249)



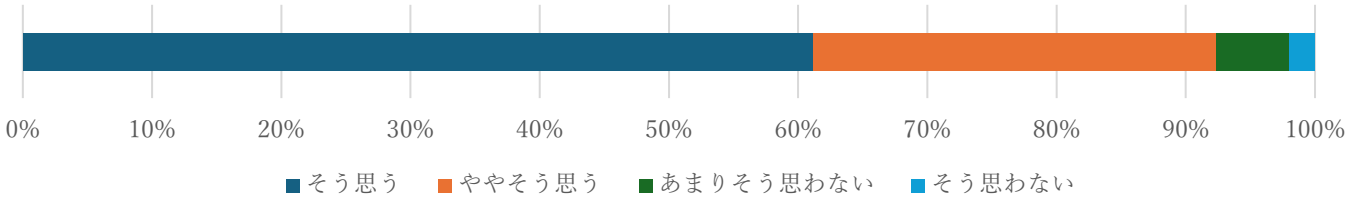
8. 英語の授業では，AI を利活用する場合でも，言語活動を中心に据えることが重要であると思う。

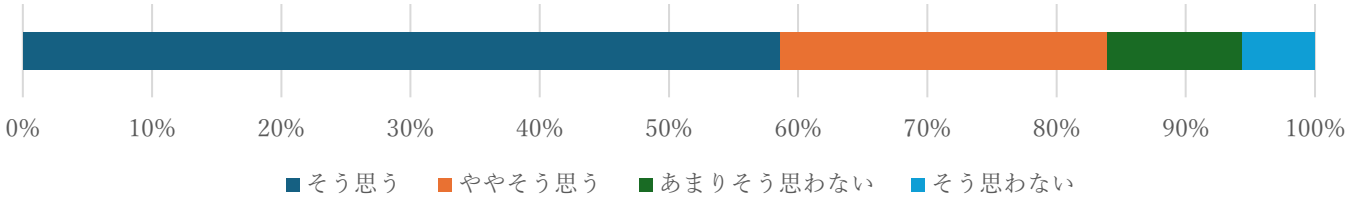
そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
76.42% (188/246)	15.04% (37/246)	6.50% (16/246)	2.03% (5/246)



9. AI は，言語活動そのものを代替するものではなく，主に「練習」や「準備」の段階で活用することが適切であると思う。

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
61.20% (153/250)	31.20% (78/250)	5.60% (14/250)	2.00% (5/250)



10. AI を小学校英語教育に導入することについては，児童の発達段階に関わる問題や効果・影響を踏まえ，現時点では慎重に判断すべきであると思う。

そう思う	ややそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
58.63% (146/249)	25.30% (63/249)	10.44% (26/249)	5.62% (14/249)